

地区別市政懇談会 当日質疑応答用紙一覧 鶴巻地区

地区別に事前にあげられたテーマについて

	質問事項	回答	担当課
1	<p>鶴巻の源泉「つるまき千の湯」の活用について、鶴巻温泉源泉活用検討会が計画書を提出したが、その後、市の動きが目に見えてきません。現在の状況を説明してもらいたいと思います。</p> <p>また、公営源泉をもとにした、温泉街の活性化については、具体的にどのような考えがあるのでしょうか。</p>	<p>新源泉「つるまき千の湯」の活用方法については、「鶴巻温泉街再活性化構想」や「鶴巻温泉源泉活用検討会」からの報告書などの内容を考慮し、具体的な検討をこれまで行ってきました。</p> <p>その一つとして、新源泉を開業10周年を迎えた弘法の里湯へ引き込みました。また、旅館への配湯についても、平成25年の4月に温泉供給条例が施行され、引き込みを希望される旅館がありますので、インフラ整備を進めている段階です。</p> <p>現時点は、足湯や手湯などの温浴施設整備が残された課題となっています。費用対効果を十分考慮した上で、将来に渡り存在意義が評価される施設を検討していかねばならないと思っています。こうした目線を持ちながら、シンボル性が高く、交流拠点となるような場所を第一義に捉え、維持管理が容易で更に広告塔としての目的が達成されるような施設整備を検討していきたいと考えます。この内容が具体的にになりましたら、市議会へ基本的な考えをお示しし、地域の皆さんへの情報提供も行っていきたいと考えています。</p> <p>「鶴巻温泉街再活性化構想」にもとづくまちづくりに関しては、ハード面の整備に加え、鶴巻温泉を訪れる方の満足度を高めるようなソフト面の取り組みが重要となってきます。鶴巻地区源泉活用検討会の専門部会として、観光資源活用部会を設置し、地元の委員さんの他に、小田急電鉄、東海大学観光学部教授、観光協会から、外部委員の参画も得ながら、取り組みを進めています。検討事項としては、温泉情緒の醸成や鶴巻地区全体のイメージアップの向上、地場産品の情報発信、それから複数の観光資源を線で結ぶ見て歩きコースの設定となっています。</p> <p>現在は、部会員である東海大学観光学部の力を借りて、その学生の視点で、鶴巻温泉の魅力や伸ばす点の洗い出し、見て歩きコースの素案作りにも取り組んでいただいています。こうした取り組みは今後、鶴巻温泉ニュース等で皆さんにもお知らせしていきたいと考えています。</p> <p>(補足)</p> <p>新源泉「つるまき千の湯」を活用した鶴巻温泉街の再活性化に向け、配湯を希望している旅館と協議を重ね温泉配管工事の実施、受湯設備整備に対する補助制度の検討などを行っています。</p> <p>また、鶴巻温泉の象徴となる手湯を併設したモニュメントの整備に向け、関係者への説明、設計等の準備を進めています。</p> <p>なお、鶴巻温泉街再活性化構想にもとづくまちづくりに関しては、今後、鶴巻温泉源泉活用検討会の観光資源活用部会を開催し、鶴巻のみどころを紹介する取り組みについて協議を行うこととしています。</p>	商工観光課

<p>2</p>	<p>鶴巻温泉駅南口整備は平成29年度完成ということですが、区画整理とか立体横断とか、話がありますが、どのように進むのでしょうか。また、整備に合わせ、駅前広場に市の連絡所のようなものが設置される予定はありますか。</p>	<p>鶴巻温泉駅南口広場については当初の駅前広場整備計画から、駅前広場周辺と合わせて、区画整理事業による「広場周辺整備」と「県道立体横断施設や南口橋上改札」を一体的に整備する計画となりました。</p> <p>まず、広場周辺整備事業は、県道612号の歩道整備に合わせ、事業用地の取得や建物補償を進めているところです。また、地域の商業の活性化や、駅前広場の良好な街並みを勘案し、広場周辺整備事業は、区画整理事業により道路や宅地を整備し、業務機能の充実や良好な住宅の整備など、計画的なまちづくりを誘導することとしました。平成25年度中には区画整理事業に伴う宅地の造成工事を開始する予定です。</p> <p>県道立体横断施設等の整備は、鶴巻温泉駅東側の伊勢原15号踏切の乱横断を防ぎ、円滑な自動車交通と歩行者の安全を図るために県道612号の東側から駅構内に直接入り、そのまま橋上改札へつなげるため設置するものとなっております。この工事は平成27年度からの工事を予定しており、現在は実施設計や用地の取得を進めているところです。</p> <p>また、南口橋上駅舎、橋上改札口の整備や跨線橋の架け替えをはじめとする駅構内の施設の整備についても順次工事に入れるよう小田急電鉄と調整を行っているところです。</p> <p>以上、鶴巻温泉駅南口整備については平成25年度から区画整理事業による駅前広場周辺整備を開始し、順次県道立体横断施設や南口橋上改札口の整備を進めていき、最終的な駅前広場の整備は平成29年度の完成を目指しています。</p> <p>なお、駅前広場に市に連絡所のような施設を設置については、所管課において連絡所の在り方などの検討を行うことになっています。</p>	<p>まちづくり推進課</p>
<p>3</p>	<p>県道612号は延命地藏尊からおね公園まで、県道613号はミアクチーナ前の箇所が歩道が未整備となっており、危険な状態です。県へ整備の働きかけを要望します。</p>	<p>県道612号は現在延命地藏尊先から伊勢原15号踏切までの区間で歩道整備事業を進めています。ご指摘の箇所については平成24年度から整備を要望しており、平成26年度も継続して要望しています。まだ事業化はされていませんが、現在、スポット的に沿道に接する道路敷きを活用して、歩行者の退避スペースを確保する工事を実施しています。</p> <p>県道613号については、現在さなだ幼稚園前の交差点改良工事と、鳥居松橋先からオケ分踏切までの歩道整備事業に着手していただいています。この事業の完成は早くても4～5年はかかると思われます。当該区間の歩道の必要性は重々承知していますが、県の財政もひっ迫していることから、現在の事業の進捗を見ながら要望をしていきたいと考えています。</p>	<p>国県事業推進課</p>

<p>4</p>	<p>大根川のポンプ場が完成し、代々木地区の浸水被害は見られなくなりましたが、塩貝橋付近ではたびたび被害が出ています。早期の対策を望みます。</p>	<p>ご指摘の塩貝、また芦谷や鶴巻温泉北側周辺地区において浸水被害が発生しています。この浸水被害に対応するため、コンピューターに鶴巻地区の地形や配水管の状況、土地利用の状況などを入力し、平成25年4月6日の低気圧による豪雨にあわせ、浸水状況を再現しました。その結果から浸水の発生原因や優先的に整備すべき個所の検討を行い、新たな浸水対策を策定しました。具体的には、居酒屋五郎兵衛前・塩貝橋～ひかり橋・芦谷ポンプ場周辺・駅前ポンプ場周辺のボトルネック箇所の解消に向けた整備を順次進めていきます。</p> <p>併せて、既存の配水管の適正な維持管理をするとともに、鶴巻現地対策本部による土嚢の事前設置などの減災対策を行い、浸水対策を行っていきたいと考えます。</p>	<p>下水道河川整備課</p>
<p>5</p>	<p>大根川のポンプ場の完成に伴い役目が終わった鶴巻排水機場はちょうど大根川と善波川の中継地にあります。これを地元では観光拠点として利用できないかと以前から提案しています。市として、今後の方向性はどのようになっているのでしょうか。</p>	<p>大根川のポンプ場が供用開始となり、鶴巻排水機場は廃止となりました。しかし、大根川への放流口が2箇所となってしまうことから、平成26年度から、河川管理者との合意のもとで、排水機場放流口の撤去の実施が必要となります。平成25年度、この協議に必要な資料を作成し、許可申請をするために、現在委託業務を実施しているところです。</p> <p>周辺を含めた撤去工事の完了後でなければ、安全な土地利用をすることができない状況です。</p>	<p>森林づくり課</p>
<p>6</p>	<p>真田橋から大根川ポンプ場まで、地元のボランティア団体で、遊歩道として、散策できる環境づくりを進めています。ここにアジサイの植樹等も考えています。河川区域内の堤防であることから、県管理であるため、県への支援を要望したいと考えています。市のサポート、働きかけをお願いします。</p>	<p>地元で草刈り等の活動をされている皆様には、河川管理者に代わりお礼を申し上げます。大根川を管理している平塚土木事務所は、秦野市のほかに平塚市、伊勢原市、二宮町、大磯町の二級河川を管理しているため、全てを管理するのが困難な状況です。そこで県は草刈りをしてくれる団体等に対し、僅かではありますが委託料をお支払いする制度があります。年度予算の関係もありますが、県へ紹介をしていきたいと思えます。</p> <p>また、河川管理者の了解が得られればアジサイを植栽したいというお話は聞いております。市としては、まちづくり事業交付金の制度の活用をご案内し、申請をいただいている状況です。</p>	<p>国県事業推進課 市民自治振興課</p>

7	<p>鶴巻地区の拠点「ほっとワークつるまき」を設置し、今年4月からそこにボランティアセンターを開設しました。これからさらに、地域の活動を広げていくために、拠点への市のサポート、支援等をお願いします。</p>	<p>鶴巻地区の社会福祉協議会の拠点として、県の補助金を活用し、去年の8月に開設されたのが「ほっとワークつるまき」になります。その拠点に今年4月からボランティアセンターが開設され、有償ではありますが、支援希望者からのニーズを聞き、コーディネーターを介して、支援する体制を図っていることは承知しており、地域ぐるみの活動を率先して行っていただいていることにつき、大変意義深い事であると存じます。 地域福祉活動の拠点として、社会福祉協議会とも協議し、できることについては協力をしていきたいと考えます。</p>	地域福祉課
8	<p>大根・鶴巻地区の高齢者支援センターは下大槻にあるため、地理的に距離があり、不便を感じます。拠点に出張所のようなものを置くことはできないでしょうか。</p>	<p>他の地区でも、社協の拠点に、高齢者支援センターが月に2回ほど出張して相談業務等を行っています。同じようなことができると考えますので、よろしく願いします。 また、全体的な高齢者支援センターの機能強化等についても、現在市内5施設で検討をしているところです。</p>	高齢介護課

当日の質疑応答について

	質問内容	当日の回答	補足、現在の状況・今後の対応等	
9	<p>鶴巻保育園の跡地が、そのままになっています。県管理の場所だが、市から活用法を提案し、有効利用はできないでしょうか。</p>	<p>県に確認したところ、具体的にはまだ方向性は決まっていますが、草の繁茂や柵の破損は防犯上も好ましくないことから、対応をしていきたい、とのことです。</p>	<p>当日の回答に同じ。</p>	企画課
10	<p>おおね公園の駐車場が満車のことが多い状況です。通勤での利用などが見られますが、公園利用者でない人等への対策として、有料にしてはどうでしょうか。</p>	<p>公園利用者以外の使用は把握していませんが、駐車場の不足は認識していますので、対処は考えていく必要があると思います。しかし、有料化については、他施設との整合性もあるので、全体的な観点で考慮する必要があります。</p>	<p>公園の駐車場の利用者について、平成25年11月に9日間、状況確認を行いました。その結果、常時通勤に公園の駐車場を利用している人はいませんでした。今後も引き続き状況確認を行います。</p>	スポーツ振興課 公園課

11	<p>県道612号の延命地藏尊の交差点から踏切までの歩道整備事業で、東側の整備が進んでいないようですが、スケジュールはどうなっているのでしょうか。</p> <p>また、県道へ高い位置から傾斜をなして接続する市道の対応も必要になるのではないのでしょうか。</p>	<p>土地の所有者がいることなので、明確にいつまで、という期限は示しにくいですが、測量等はほとんど終わっています。県としては平成26年度を目安として、用地を取得したいということですが、相手がいることなので、ずれ込むことも十分ありえます。接続する市道部分についても、調整をしながら事業を推進していきたいと考えています。</p>	<p>当日の回答に同じ。</p>	<p>国 県 事 業 推 進 課</p>
12	<p>県道612号の延命地藏尊交差点から踏切までの箇所、西側については、郵便局等に移動をしてもらえなければ拡張はできない状況です。所有者等と話が付くのはいつ頃になるのでしょうか。</p>	<p>区画整理により、移るための土地が生れるので、その後のこととなります。平成27年くらいの予定ですが、皆さんそれぞれ事情があるので、時間がもつとかかる可能性もあります。</p>	<p>郵便局の移転場所は、土地区画整理事業により造成する宅地を予定しています。</p> <p>この区画整理事業は、平成25年1月に仮換地指定を行い、平成25年度から造成工事を開始しており、当該箇所の造成工事は平成27年度に完成する予定で、事業を進めています。</p>	<p>まちづく り推進課</p>
13	<p>サンライフ鶴巻は廃止になるのでしょうか。</p>	<p>公共施設再配置計画の後期プランの中で廃止を予定しています。しかし、建物の耐用年数は十分残っているので、ただ壊すということではなく、民間の力、例えば社会福祉法人の方に利用していただくなども考えられます。後期実行プランの中で示していきたいと考えています。</p>	<p>当日の回答に同じ。</p>	<p>公 共 施 設 再 配 置 推 進 課 ス ポ ー ツ 振 興 課</p>

14	気軽に様々な人が集まれるような、コミュニティーの場のようなものへの支援はできないでしょうか。	地域活動にはいろいろな分野の団体がかかわっていること、またそうした団体を支援する市の部署が多岐に渡っていることから総合的な対応が必要です。地域活動の主要な担い手となっているのが自治会なので、まずは市民自治振興課が地区自治会連合会に現状を聞いたうえで関連部署と検討したいと考えます。	当日の回答に同じ。	市民自治振興課
15	報徳サミットは良かったという感想を持ちました。今後、これを一過性のものにしらない取り組みが必要ではないかと思えます。	昔秦野にあった報徳社の立て直しを図りたいと考えています。 また、協議会に参加している都市で、災害時支え合うなどの話も上がっています。	当日の回答に同じ。	生涯学習課
16	学力テストの結果は公表した方がいいと思います。	(要望)	要望として受け止めます。	教育指導課
17	いじめ防止条例のようなものをつくっている自治体もありますが、秦野市でも検討してみてもはどうでしょうか。	(要望)	要望として受け止めます。	教育指導課
18	教師の立場も弱いので、教師を守るような仕組みも必要ではないでしょうか。	(要望)	要望として受け止めます。	教育部参事

19	<p>もっと地域ぐるみで防犯パトロールに取り組んだ方がいいと考えます。その際市で腕章等を貸してもらような支援は可能でしょうか。</p>	(要望)	<p>市内各地区（域）における防犯活動に伴う使用物品の貸し出しについては、自治会長や自治会防犯対策部長と調整のうえ、本市防犯協会に御相談頂ければ対応可能です。</p>	<p>くらし安全課</p>
20	<p>芦谷地区は東日本大震災以降、沈み込んできている箇所があり、側溝の逆勾配が見られます。これが降雨時の道路冠水の原因になります。対応をお願いします。</p>	<p>現状は認識しています。できる範囲での補修はしていますが、長期スパンでやる部分もあります。関係部署で調整して対応していきたいと考えます。</p>	<p>側溝の補修箇所については、順次実施していく予定です。</p>	<p>道路管理課 下水道河川整備課</p>
21	<p>空き家が増えていると思いますが、どのように対応していくのでしょうか。</p>	<p>日本全国で問題となっています。今、庁内で関係部署により研究等を進めています。課題として認識しているので、取り組む努力をしていきたいと考えています。</p>	<p>国会で審議されている特別措置法をにらみながら、市内の状況調査を実施し、今後の対策を検討していきます。</p>	<p>企画課</p>